

他大学・他学部からの
聴講歓迎！
(要申込／参加無料)

京都府立大学 公共政策学部
協力講義（担当：青山公三）

企業と社会論

文部科学省大学間連携共同教育推進事業「産学公連携によるグローバル人材の育成と地域資格制度の開発」（事業推進代表：京都産業大学）協力講義（第4回）

「何の為に働くのでしょうか？」

1月15日(水) 14:30～16:00

at 京都府職員研修・研究支援センター1階講義室

*自転車・バイクでお越しの方は、京都府立大学に駐輪・駐車下さい。車は御遠慮下さい。

「企業と社会」論は、企業と社会とのつながりや関係性について公共政策的視点から考える京都府立大学公共政策学部の講義です。

今年度は、実際に京都で活躍する企業人の方を講師としてお招きし、仕事内容や経験、地域経済で働く中での意義や就業観などについて、学生と企業の方との双方の議論を進める中で考えていきます。

第4回目は、オフィスで必要とされる商品やサービスの提供によりオフィス空間のプロデュースを行う、株式会社ウエダ本社の岡村充泰代表取締役社長にお話しいただきます。外部講師を招聘する回は学年・学部・履修登録の有無を問わず広く公開しますので、是非、ご参加ください。

株式会社ウエダ本社

代表取締役社長 岡村 充泰 氏



【講師プロフィール】

1963年8月30日京都市生まれ。1986年、繊維専門商社である瀧定株式会社入社、ヤングレディースの服地部隊で企画販売を担当。1994年独立し有限会社エムズカンパニー設立。縦割りになっている業界、商社等に入入りし、営業代行、事業開発、貿易業務等を担う。1999年長年赤字の本業建て直し役として株式会社ウエダ本社非常勤取締役就任。2000年ウエダ本社に専念する為、代表取締役副社長に就任、ウエダ本社のリストラクチャリングを本格化。この年同時にIT業界との連携の為、クニリサーチインターナショナル株式会社の非常勤取締役に就任。2002年ウエダ本社代表取締役社長就任、翌2003年子会社であるウエダシセツ株式会社を統合し、新ウエダ本社として第二の創業を図り、現在に至る。2008年創業70周年を記念に、価値観の変革を訴えて行なった京都流議定書イベントは、その後もソーシャルイノベーター達の飛躍の場としても継続し、今年で6回目を数える。

【お問い合わせ先】

京都府立大学 地域連携センター大学間連携推進室（担当：長谷川・池田）
TEL/FAX 075-703-5212 E-mail hasegawa@kpu.ac.jp